

企画展

文学で巡る 釧路

釧路舞台の文学作品を
紹介します。
文字から浮かび上がる
街並みや風景に、思いを
馳せてみませんか？

2022年 **4月30日** (土) ~ **8月21日** (日)

釧路文学館 (釧路市中央図書館 6階)

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番1号 TEL.0154-64-1740

開館時間:9:30~19:30

休館日:毎週月曜(祝日除く)、館内整理日(毎月最終金曜日)
年末年始(12月29日~1月3日)

釧路文学館

Kushiro Literature Museum

入館
無料

文学館の情報は
こちらから
ご覧ください



企画展 文学で巡る釧路

釧路は釧路湿原国立公園と阿寒摩周国立公園の2つの国立公園を有し、「タンチョウ」や「阿寒湖のマリモ」など貴重な動植物を見ることができる自然に恵まれた土地です。北海道最大級のコタン(集落)でアイヌの歴史と文化を学んだり、美しく雄大な景色や温泉、美味しい食べ物を楽しむ場所など、魅力的な観光地が多く存在します。そして、それらは様々な文学作品の舞台となってきました。本展では、作品の舞台となった名所を取り上げながら、釧路管内の観光地を紹介します。

■関連イベント

5月15日(日)	13:00~13:30	マンスリー朗読会 ~寄席がお目見え! 落語の会~ 朗読会の一環として、落語を初開催! 企画展が「文学で巡る釧路」ということで、今回は「旅」にまつわる演目を披露していただきます。 口演: 浮世亭狂楽(釧路落語めい人會) 演目: おしくら 【所】 7F 多目的ホール 【定員】 50名 【申】 文学館
6月5日(日)	13:30~15:00	郷土史家によるトークイベント「北大通の記憶を伝える」 釧路市は今年、市制100周年を迎えます。文学館では企画展関連イベントとして「北大通」をテーマにしたトークイベントを開催し、市制100周年を盛り上げます。第一部では木村氏が、まちの変遷という観点から「釧路の歴史」をひもときます。第二部では佐藤氏が、文学作品の舞台として登場する北大通について解説します。 講師: 木村浩章(釧路観光ガイドの会 会長) 佐藤宥紹(城山モシリヤ学コミッション調査役) 【所】 7F 多目的ホール 【定員】 50名 【申】 文学館
6月12日(日)	13:00~14:20	マンスリー朗読会 & 上映会 ~馳星周『神の涙』の滝霧を求めて~ 企画展で展示している馳星周の小説『神の涙』に関連する、朗読会 & 上映会を開催! 前半はジスイズ朗読会の小田島氏による『神の涙』の朗読、後半は作中に登場する「滝霧」についてのドキュメンタリー番組を上映します。 マンスリー朗読会(13:00~13:30) 朗読: ジスイズ朗読会 小田島本有 作品: 馳星周『神の涙』 上映会(13:30~14:20) 上映作品: NHKスペシャル「幻の霧 摩周湖 神秘の夏」 【所】 7F 多目的ホール 【定員】 50名 【申】 文学館
7月24日(日)	13:00~13:30	マンスリー朗読会 ~オーディオブック鑑賞会~ 朗読会の一環として、オーディオブック(朗読CD)の視聴会を開催! 「朗読版 紀行文学名作選5」より林芙美子「摩周湖紀行」を聴いていただきます。スタッフによる関連本紹介も併せて行います。 主催: 釧路文学館 【所】 7F 多目的ホール 【定員】 50名 【申】 文学館

※新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載イベントが変更になる場合がございます。ご了承ください。



交通のアクセス

JR釧路駅から徒歩8分
 くしろバス「北陸銀行」「中央図書館・道銀前」停留所下車
 タクシー: 釧路駅より3分
 駐車場: 図書館利用者専用駐車場(無料70台)

釧路文学館

Kushiro Literature Museum

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番1号
 釧路市中央図書館6F
 TEL.0154-64-1740 FAX.0154-64-1741